



## 2021年12月期 第2四半期決算短信(日本基準)(連結)

2021年8月5日

上場会社名 KHネオケム株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 4189 URL <http://www.khneochem.co.jp/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋 理夫  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 常務執行役員 (氏名) 浜本 真矢 TEL 03-3510-3550  
 四半期報告書提出予定日 2021年8月5日 配当支払開始予定日 2021年9月3日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日～2021年6月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	52,360	40.6	7,800	226.5	8,065	233.0	5,642	233.2
2020年12月期第2四半期	37,245	22.7	2,389	50.4	2,421	52.1	1,693	52.2

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 5,582百万円 (219.2%) 2020年12月期第2四半期 1,748百万円 (52.5%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年12月期第2四半期	152.01	
2020年12月期第2四半期	45.72	45.63

(注) 2021年12月期第2四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年12月期第2四半期	102,231	50,248	46.7
2020年12月期	95,508	45,884	45.4

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 47,723百万円 2020年12月期 43,380百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年12月期		30.00		30.00	60.00
2021年12月期		30.00			
2021年12月期(予想)				35.00	65.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日～2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	112,000	44.8	15,500	174.7	15,900	182.6	11,000	171.8	296.43

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

配当予想の修正及び連結業績予想の修正については、本日(2021年8月5日)公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご覧ください。

## 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.9「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年12月期2Q	37,149,400 株	2020年12月期	37,149,400 株
-------------	--------------	-----------	--------------

期末自己株式数

2021年12月期2Q	50,004 株	2020年12月期	28,379 株
-------------	----------	-----------	----------

期中平均株式数(四半期累計)

2021年12月期2Q	37,116,864 株	2020年12月期2Q	37,041,495 株
-------------	--------------	-------------	--------------

(注)期末自己株式数には、「株式給付信託(BBT)」において信託口が保有する当社株式(2021年12月期2Q 49,600株、2020年12月期 28,000株)が含まれております。また、BBTにおいて信託口が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております(2021年12月期2Q 32,151株、2020年12月期2Q 14,560株)。

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

(四半期決算説明会資料の入手方法について)

当社は、2021年8月5日に機関投資家・アナリスト向け説明会(電話会議)を開催する予定です。四半期決算説明会資料については、当社ウェブサイトに掲載する予定です。

## ○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	9
(継続企業の前提に関する注記) .....	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	9
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動) .....	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) .....	9
(追加情報) .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症対策として発出された緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置の適用のもと、外出自粛や飲食店等の営業時間短縮など経済活動の抑制が継続されたことにより個人消費が低迷した一方で、ワクチン接種進展による経済活動正常化への期待感の高まりや5G等の技術やライフスタイルの変化に応じた新たな需要がみられ、また、自動車や半導体及び電子部品などの製造業を中心に前年からの回復がみられるなど、業種等により景況感に差がある状況となりました。

足元の7月以降においては、従来型より感染力が強いとされる変異株の影響によって国内外ともに未だ感染症の収束が見通せず、依然として先行きに強い不透明感を残した状況で推移しております。

当社グループにおいては前年に引き続き徹底した感染症対策を講じながら事業活動を継続しておりますが、前連結会計年度の後半より徐々に回復していた当社グループ製品への需要が大きく伸長し、価格面では需給バランスが引き締まる環境において適切な価格にて販売を行った結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高523億60百万円（前年同四半期比40.6%増）、営業利益78億円（同226.5%増）、経常利益80億65百万円（同233.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益56億42百万円（同233.2%増）となりました。

（ご参考）第2四半期連結累計期間における主要な業績指標の推移

（単位：百万円）

連結累計期間	2017年12月期 第2四半期	2018年12月期 第2四半期	2019年12月期 第2四半期	2020年12月期 第2四半期	2021年12月期 第2四半期
売上高	45,514	44,357	48,200	37,245	52,360
営業利益	5,668	4,015	4,815	2,389	7,800
経常利益	5,834	4,243	5,060	2,421	8,065
親会社株主に帰属する 四半期純利益	4,061	2,892	3,540	1,693	5,642

事業分野別には、次のとおりであります。

基礎化学品は、溶剤、可塑性原料ともに当第2四半期連結累計期間を通じて堅調な需要を維持しました。また、需給バランスのタイト化による海外市況の高騰により輸出の採算性が大きく向上したことに加え、国内においても価格の見直しを行ったことが寄与し、販売数量、売上高、利益とも前年同四半期を上回り、売上高255億96百万円（前年同四半期比60.7%増）、営業利益36億53百万円（前年同四半期の19.0倍）となりました。

機能性材料は、冷凍機油原料では前連結会計年度の後半から需要の回復傾向がありましたが、当第2四半期連結累計期間を通じて好調な需要が継続しました。化粧品原料においてはインバウンド需要の低迷は続いているものの一部の海外向け需要に回復の兆しがみられました。その結果、販売数量、売上高、利益とも前年同四半期を上回り、売上高199億9百万円（前年同四半期比31.2%増）、営業利益41億63百万円（同51.1%増）となりました。

電子材料は、半導体やFPD（フラットパネルディスプレイ）向けを中心に前連結会計年度からの好調な需要が継続しました。また、需給バランスのタイト化による海外市況の高騰を受け、国内においても価格の見直しを行ったことから、売上高65億32百万円（前年同四半期比16.9%増）、営業利益14億92百万円（同94.6%増）となりました。

その他は、売上高3億21百万円（前年同四半期比41.1%減）、営業利益60百万円（同41.4%減）となりました。

（注）上記の事業分野別の「営業利益」には、全社に共通する管理費用等を配分しておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## ①資産、負債及び純資産の状況

## (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は500億64百万円となり、前連結会計年度末に比べ61億26百万円増加いたしました。これは主に、現金及び預金が13億15百万円、受取手形及び売掛金が43億50百万円、たな卸資産が4億19百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定資産は521億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ5億96百万円増加いたしました。これは主に、有形固定資産が7億71百万円増加したことによるものであります。

この結果、資産合計は1,022億31百万円となり、前連結会計年度末に比べ67億22百万円増加いたしました。

## (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は402億58百万円となり、前連結会計年度末に比べ50億51百万円増加いたしました。これは主に、未払金が16億31百万円減少しましたが、支払手形及び買掛金が13億84百万円、短期借入金が5億20百万円、1年内返済予定の長期借入金が20億50百万円、未払法人税等が17億77百万円、修繕引当金が7億98百万円それぞれ増加したことによるものであります。

固定負債は117億24百万円となり、前連結会計年度末に比べ26億93百万円減少いたしました。これは主に、リース債務が13億93百万円増加しましたが、長期借入金が32億50百万円、修繕引当金が6億59百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は519億82百万円となり、前連結会計年度末に比べ23億58百万円増加いたしました。

## (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は502億48百万円となり、前連結会計年度末に比べ43億63百万円増加いたしました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益56億42百万円及び剰余金の配当11億14百万円によるものであります。

## ②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前連結会計年度末に比べ13億15百万円増加し、103億81百万円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

## (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は58億76百万円(前年同四半期は18億7百万円の獲得)となりました。これは主に、売上債権の増加額43億26百万円、たな卸資産の増加額3億71百万円及び法人税等の支払額6億20百万円により資金が減少しましたが、税金等調整前四半期純利益80億46百万円、減価償却費21億17百万円及び仕入債務の増加額13億13百万円により資金が増加したことによるものであります。

## (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は26億38百万円(前年同四半期は63億14百万円の使用)となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出24億36百万円によるものであります。

## (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は19億42百万円(前年同四半期は22億31百万円の使用)となりました。これは主に、短期借入金の純増加額5億19百万円により資金が増加しましたが、長期借入金の返済による支出12億円及び配当金の支払額11億14百万円により資金が減少したことによるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、最近の業績動向を踏まえ、2021年5月11日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表した通期の業績予想を修正いたしました。

詳細については、本日(2021年8月5日)公表いたしました「業績予想の修正及び配当予想の修正(増配)に関するお知らせ」をご参照ください。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	9,066	10,381
受取手形及び売掛金	22,058	26,409
商品及び製品	8,278	8,535
仕掛品	309	463
原材料及び貯蔵品	2,133	2,142
その他	2,098	2,137
貸倒引当金	△6	△4
流動資産合計	43,938	50,064
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	31,594	31,651
減価償却累計額及び減損損失累計額	△25,254	△25,593
建物及び構築物(純額)	6,339	6,058
機械装置及び運搬具	97,653	97,992
減価償却累計額及び減損損失累計額	△85,328	△86,465
機械装置及び運搬具(純額)	12,324	11,526
土地	17,549	17,549
リース資産	221	1,573
減価償却累計額	△6	△40
リース資産(純額)	215	1,533
建設仮勘定	848	1,038
その他	6,402	6,475
減価償却累計額及び減損損失累計額	△4,642	△4,372
その他(純額)	1,760	2,102
有形固定資産合計	39,037	39,808
無形固定資産		
のれん	1,378	1,310
その他	535	624
無形固定資産合計	1,913	1,935
投資その他の資産		
投資有価証券	8,292	8,153
退職給付に係る資産	1,523	1,560
繰延税金資産	109	108
その他	696	602
貸倒引当金	△1	△1
投資その他の資産合計	10,620	10,422
固定資産合計	51,570	52,166
資産合計	95,508	102,231

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14,263	15,647
短期借入金	10,550	11,070
1年内返済予定の長期借入金	2,400	4,450
リース債務	4	90
未払金	6,215	4,584
未払法人税等	650	2,428
修繕引当金	528	1,327
その他	594	659
流動負債合計	35,206	40,258
固定負債		
社債	5,000	5,000
長期借入金	3,250	—
リース債務	259	1,652
繰延税金負債	2,422	2,338
退職給付に係る負債	2,568	2,487
修繕引当金	659	—
その他	258	246
固定負債合計	14,418	11,724
負債合計	49,624	51,982
純資産の部		
株主資本		
資本金	8,855	8,855
資本剰余金	6,140	6,167
利益剰余金	27,379	31,907
自己株式	△69	△132
株主資本合計	42,305	46,797
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,162	1,045
繰延ヘッジ損益	0	1
為替換算調整勘定	70	28
退職給付に係る調整累計額	△158	△149
その他の包括利益累計額合計	1,074	926
非支配株主持分	2,504	2,524
純資産合計	45,884	50,248
負債純資産合計	95,508	102,231

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	37,245	52,360
売上原価	29,722	38,612
売上総利益	7,523	13,747
販売費及び一般管理費		
運送費	1,594	2,072
その他	3,539	3,874
販売費及び一般管理費合計	5,134	5,946
営業利益	2,389	7,800
営業外収益		
受取利息及び配当金	69	63
持分法による投資利益	82	99
その他	151	265
営業外収益合計	304	428
営業外費用		
支払利息	40	51
固定資産処分損	183	81
その他	46	31
営業外費用合計	271	164
経常利益	2,421	8,065
特別利益		
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩額	—	89
特別利益合計	—	89
特別損失		
減損損失	—	108
特別損失合計	—	108
税金等調整前四半期純利益	2,421	8,046
法人税等	693	2,315
四半期純利益	1,728	5,730
非支配株主に帰属する四半期純利益	35	88
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,693	5,642



(四半期連結包括利益計算書)

(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	1,728	5,730
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	20	△116
繰延ヘッジ損益	△1	0
為替換算調整勘定	△3	△42
退職給付に係る調整額	4	9
その他の包括利益合計	19	△148
四半期包括利益	1,748	5,582
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,713	5,493
非支配株主に係る四半期包括利益	35	88

## (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位:百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	2,421	8,046
減価償却費	1,669	2,117
減損損失	—	108
のれん償却額	67	67
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	90	△58
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△56	△46
修繕引当金の増減額(△は減少)	△528	139
受取利息及び受取配当金	△69	△63
支払利息	40	51
持分法による投資損益(△は益)	△82	△99
在外子会社清算に伴う為替換算調整勘定取崩額	—	△89
売上債権の増減額(△は増加)	5,934	△4,326
たな卸資産の増減額(△は増加)	1,134	△371
仕入債務の増減額(△は減少)	△9,151	1,313
その他の流動資産の増減額(△は増加)	566	△32
その他の流動負債の増減額(△は減少)	1,579	△758
その他	△100	433
小計	3,516	6,431
利息及び配当金の受取額	186	113
利息の支払額	△42	△47
法人税等の支払額	△1,853	△620
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,807	5,876
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△6,162	△2,436
無形固定資産の取得による支出	△150	△232
投資有価証券の取得による支出	△2	△2
その他	0	33
投資活動によるキャッシュ・フロー	△6,314	△2,638
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入金の純増減額(△は減少)	99	519
長期借入金の返済による支出	△1,200	△1,200
新株予約権の行使による株式の発行による収入	49	—
自己株式の取得による支出	△38	△62
配当金の支払額	△1,109	△1,114
非支配株主への配当金の支払額	△33	△27
連結の範囲の変更を伴わない 子会社株式の取得による支出	—	△13
その他	0	△44
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,231	△1,942
現金及び現金同等物に係る換算差額	△5	19
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△6,744	1,315
現金及び現金同等物の期首残高	17,867	9,066
現金及び現金同等物の四半期末残高	11,123	10,381

## (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

なお、特定子会社の異動には該当しておりませんが、連結子会社であったKH Neochem Singapore Pte. Ltd.は清算終了したため、第1四半期連結会計期間より連結の範囲から除外しております。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(役員に対する業績連動型株式報酬制度)

当社は、役員の報酬について業績との連動性をより一層高めると同時に、株式価値との連動性を明確にし、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、役員に対する業績連動型株式報酬制度「株式給付信託(BBT(=Board Benefit Trust))」(以下「本制度」という。)を導入しております。

## (1) 取引の概要

本制度は、当社が設定する信託(以下、本制度に基づき設定される信託を「本信託」という。)が、当社より拠出する金銭を原資として当社株式を取得し、本信託を通じて、役員(社外取締役を除く取締役および執行役員をいい、以下「役員」といいます。)に対し、当社が定める役員株式給付規程に従って、役位、業績達成度等に応じて当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭(以下「当社株式等」という。)を給付する業績連動型株式報酬制度であります。なお、役員が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として取締役および執行役員の退任時となります。

## (2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額(付随費用の金額を除く。)により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末68百万円、28千株、当第2四半期連結会計期間末131百万円、49千株であります。